

## 鶴岡選手が八雲町にやってきた！ 第2回道南スポーツ医学 スペシャルセミナー

12月8日、はぴあ八雲にてプロ野球北海道日本ハムファイターズの鶴岡慎也バッテリーコーチ兼捕手による講演会が行われました。

プロ野球と地域医療のコラボレーションと題し、野球選手の肩や肘の障害についてテーマに八雲総合病院が主催し、整形外科の横田正司医長が進行を行いました。

会場には約240名が参加し、ストレッチの仕方を鶴岡選手と一緒にを行い、異変があるときはすぐに受診をしてほしいと呼びかけていました。

まちのわだい



## 故郷に町指定文化財の 観光看板を寄贈

町の指定文化財「奇岩雲石」の観光看板が、11月29日栃木県在住の西田和司郎氏から町に寄贈されました。

西田氏は熊石雲石町出身で、観光看板が老朽化により劣化し、今年10月の強風により破損し撤去されたため、故郷の観光振興に役立ててほしいと寄贈の申し出があったものです。

看板は縦0.9m横1.5mで、熊石雲石町の「奇岩雲石」前に設置されました。



## 八雲の木彫り熊の魅力を再発見！

### 「東京から見た八雲熊彫の魅力」講演会

11月17日、図書館にて「東京から見た八雲熊彫の魅力」と題したトークイベントが開催されました。

主催は八雲語りべの会で、八雲の木彫り熊についての本を出版し、東京にて八雲を中心とした木彫り熊の展覧会などを実施した安藤夏樹氏をお招きし、神奈川や函館、鹿追を含む町内外から約90名が来場しました。

本の制作ではワゴン車にセットを組んで各地で作品を撮影した裏話や、町内でしか買えない限定版を作ったことを紹介し、「八雲で北海道の木彫り熊全体を知ることができるようになるとよい」などの提言をいただきました。

